



A

Multifaceted Energy Growth Strategy



総合エネルギー産業としての東京ガスの成長戦略

プロフィール

日本最大の都市ガス事業者である東京ガスは、需要規模が大きく成長性の高い首都圏・関東平野を事業基盤とし、液化天然ガス(LNG)の輸入、都市ガスの製造・供給から販売まで行っています。当社は、エネルギー業界における規制緩和の進展や首都圏でのガス需要の拡大を踏まえ、昨年までに拡充してきた製造供給基盤をベースとして、今後とも常に新しいガス利用技術を提案してさらなる需要の拡大を図っていきます。また熱・電力も供給する総合エネルギー産業として成長を目指し、それによって得られる利益を需要家・株主の皆様へも還元していきます。

目次

- [1] 財務ハイライト
- [2] 東京ガスの優位性
- [4] 経営陣からのメッセージ 株主・投資家の皆さまへ
- [8] 総合エネルギー産業としての東京ガスの成長戦略
天然ガスをコアとした総合エネルギー産業への取り組み
- [10] 家庭用ガス需要のさらなる拡大に向けて
- [12] 競争力強化を目指した研究開発
- [14] 強固な供給基盤の確立
- [16] 環境への取り組み
- [18] 安全への取り組み
- [19] 地域貢献活動
- [20] 国際活動
- [22] 多角化
- [24] 役員

- [25] 財務報告
- [48] エネルギー関連データ集
- [64] 組織図
- [65] 会社概要/投資関連情報

見通しに関する注意事項

このアニュアルレポートに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応などがあります。